

会 議 要 旨

会 議 の 名 称	令和6年度 第2回川越市文化財保護審議会
開 催 日 時	令和7年2月7日（金） 13時30分 開会 17時00分 閉会
開 催 場 所	教育委員会室
議 長（会 長）	山野会長
出席委員（人数）	大久根委員、小久保委員、佐藤委員、羽生委員、馬場委員、林委員、 牧野委員、松尾副会長、水上委員、水口委員、山野会長 （11名）
欠席委員（人数）	（0名）
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開 会 2 挨拶 3 会議の傍聴について 4 議事 5 その他 6 次回の予定 7 閉 会 ＜報告事項＞ （1）前回の会議について （2）永島家住宅の樹木剪定等について （3）河越館跡史跡整備事業の進捗について （4）蔵造り資料館の進捗について（現地視察） ＜審議事項＞ （1）市指定文化財追加候補資料について
そ の 他	

議事の経過

報告事項

(1) 前回の会議について

（事務局より説明）各自、後程確認していただくよう指示。

(2) 永島家住宅の樹木剪定等について

（事務局より説明）現在、永島家住宅敷地の北側及び西側につきまして、敷地内の樹木が隣接地に越境している。また、これまで史跡内の樹木ということもあり、軽い枝葉の剪定などで対応してきたところだが、この近年の異常気象の影響もあり、枝葉の伸びも異常な速さとなっている。文化財保護課として伐採ないし強剪定を段階的に行いたい。

【結果】

史跡を構成する樹木について、特に絶滅を心配するものはなく、いつの間にか植えられたものがほとんどである。剪定する方向で決定とするが、バランスよく剪定すること。

(3) 河越館跡史跡整備事業の進捗について

（事務局より説明）河越館跡に係る保存活用計画の概要について説明。保存活用計画は河越館跡の本質的な価値を明らかにして史跡を将来にわたり積極的に保存しながら活用していく基本的な方向性を示した計画である。計画の内容については河越館跡整備検討委員会で検討済み。

(4) 蔵造り資料館の進捗について（現地視察）

工事の進捗状況を確認するため現地視察。現場では担当職員から現在の状況等について説明。

審議事項

(1) 市指定文化財追加候補資料について

（審議委員より説明）市指定文化財 松井松平家伝来葵紋大旗の追加指定候補について説明。なお、現在は市立博物館に収蔵されている。

調査対象資料「大旗 1 旒」は、市指定

文化財の追加指定候補資料として、重要かつ文化的な価値を有する文化財と考えられる。

【結果】

本日は内容を聞いたので次回は実物を確認する。その後に追加指定に関する審議をするため、本件については継続審議とする。